

島地川ダム

高瀬湖だより



「卒業記念植樹」を開催しました！

～和田小学校の児童が卒業の思い出に～



「河津桜」の植樹状況



和田の「W」を手で作っての記念撮影



ドローンに向かってみんなでバンザ〜イ！

高瀬湖だよりに関する 問い合わせ先

発行者／国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
島地川ダム管理支所
住所／〒746-0101
山口県周南市大字高瀬257
TEL(0834)67-2878
FAX(0834)67-2427
○ホームページ(山口河川国道事務所)
<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>



2月24日(水)、高瀬湖上流にある新平ヶ原公園キャンプ場内で和田小学校6年生5名が卒業を記念し植樹を行いました。5年生2名も協力してくれました。

植樹したのは、主木であるカワツザクラ1本と一人1本のアジサイです。この取り組みは、卒業記念に植樹を行い、島地川ダムとの結びつきを深め、大人になってもダムへの想い・愛着を持ってもらおうと国土交通省が平成9年から毎年開催しており、今回で25回目になりました。

皆さんは普段から家のお手伝いをしてる様で植え方がとても上手でした。植樹後には、「キレイに育って欲しい」、「どれだけ成長したか、見に来たい」と言う感想が聞かれました。

「ダム見学会・ドローン記念撮影」も行いました！

記念植樹後に和田小学校の児童7名と担任の先生には、「ダム見学会」と「ドローン撮影」にも参加頂きました。ダム操作室では、ダム上下流に設置された監視カメラの操作が喜ばれ、ダム内部では、管理用通廊の急な階段に驚いていました。残念ながら濁水の影響もあり、ダム下流でのゲート放流は見られませんでした。ダム直下やダム天端から見るダムの迫力には歓声が上がっていました。見学会の最後にはダム天端の国道上において、ダムの管理支援をして頂いている業者さんの協力で、ドローン撮影会も行いました。記念植樹とダム天端で、手が疲れるまでドローンに向かって手を振ってくれた映像はBGM入りの編集を行って卒業生へプレゼントします。



ダム操作室内の見学



堤体内の監査廊(階段部)



放流管主バルブの見学



ダム下流での記念撮影



ダムの天端でのドローンによる記念撮影

「取水制限」が解除されました！

佐波川流域では、昨年10月より少雨傾向で、佐波川ダム・島地川ダムの貯水量が減少を続けたため、12月17日より第一次取水制限(節水率10%)を実施していました。その後、年末の降雪、1月に入ってから数回の降雨等により、2ダムの合計貯水量が改善し、2月10日15時に取水制限を解除しました。今回の取水制限は56日間の実施となりました。

島地川ダムでは、3月3日13時現在、貯水位は常時満水位から6.4m水位が低く、利水貯水率は71%となっています。



令和3年3月3日の貯水池状況

◆◆編集後記◆◆

平成22年以来10年ぶりの取水制限が10%で済んだこと、約2ヶ月で解除されたことで現在はホッとしています。皆さんの生活にまで影響したら、とても不便で大変です。雨ってたくさん降って災害が起きるのも良くありませんが、降らなくても困るんですよね。

皆様、水は大切に使いましょうね！(N・Y)